

2024年度

# 緑のみずがき隊

## 活動報告書

1. 緑のみずがき隊の概要	2
2. 緑のみずがき隊の発足と主な経緯	2
3. ミニ自然園の利用概況	3
4. 小学校の利用	3
5. みどりの寺子屋の利用	4
6. 緑の楽交の実施	4
7. 隊員によるミニ自然園と北方遊水池の維持作業	5
8. その他の対外的な活動	5

(コガネグモ、北方ミニ自然園にて2024年6月撮影)

## 1. 緑のみずがき隊の概要

私達「緑のみずがき隊」は、「北方生きもの子どもミニ自然園」（北方町4丁目市民プール前、略してミニ自然園と呼ぶ）と北方遊水池（大柏川第一調節池緑地）で活動するボランティアグループです。2025年4月現在、隊員は53人です。

現在失われつつある身近な水辺の自然環境を復元し、ボランティア自身が自然に対する意識を高めるとともに、子どもたちをはじめ多くの方々に、直接自然と触れ合えるフィールドを提供するための活動をしています。隊員は毎月第2、第4土曜日に共同で維持作業を行い、平日も近隣の学校（主に小学校）が生きもの観察や稻作体験の授業でミニ自然園を利用するお手伝いをしています。また、地元の自然や文化を再発見してもらう環境教育プログラム（「みどりの寺子屋」や「緑の楽交」）を隊自身で開催しています。

緑のみずがき隊はミニ自然園の地主さんはじめ地元の方々の理解や協力をいただき、ミニ自然園は子どもからお年寄りまで幅広く親しまれる憩いの場となっています。

## 2. 緑のみずがき隊の発足と主な経緯

1994年12月 千葉県と市川市は、北方遊水池の全面を良好な自然環境に配慮して整備・利用することを決定。

1995年4月 市川緑の市民フォーラムが、ボランティアを募り、県の理解を得て遊水池予定地内で自然環境を復元する実験池を作り始める。WWFJの助成を受ける。

1996年6月 調節池の築造工事に伴い、実験池が予定地内で移転。98年3月まで活動。

1998年7月 県の仲介で北方遊水池に隣接する市管理地へ移転。当時、市が雨水貯留の治水で補助金を出し地権者から借りていた休耕田で、フォーラムは861m<sup>2</sup>の使用を市から許可され池や水路、教育水田など自然環境復元を再開。その後、この補助金制度は廃止され、地権者の厚意で緑のみずがき隊が土地の借用を継続。

1998年8月 「北方生きもの子どもミニ自然園」（略してミニ自然園）と命名。

1998年11月 池掘りボランティアのメンバーを中心に、「緑のみずがき隊」が発足。

1999年10月 緑のみずがき隊が市の環境活動団体に登録。

1999年11月 ミニ自然園に近くの別の休耕田654m<sup>2</sup>も追加。

2000年度～2007年度 県や市が主催し北方遊水池の利用を検討するワークショップ（大柏川調節池ワークショップ・整備検討会・北方遊水池の会）に、積極的に参加。

2006年2月 「北方ミニ自然園の保全を求める要望書」と「大柏川流域の水と緑の回廊構想の提案書」をフォーラム・真間川の桜並木を守る市民の会と共に市川市長へ提出。同回廊計画を2008年4月、2009年1月、2010年7月に同市へ政策提案し、採択される。

2007年6月 北方遊水池が大柏川第一調節池緑地として一般開放。市の同意を得て同緑地のボランティア活動（観察会開催や草刈・清掃作業など）に参加を開始。

2014年4月 地権者の許可を得て井戸を設置。同年11月 市川市景観賞を受賞。

2016年6月 市川市の推薦で、千葉県環境功労者知事感謝状を表彰される。

2020年8月 「北方ミニ自然園の保全を求める再度の要望書」を市川市長に提出。

2020年11月 市川市社会福祉協議会から社会福祉事業の功績により感謝状を受ける。

2024年11月 「北方ミニ自然園の保全に関する質問書」を市川市長に提出。

### 3. ミニ自然園の利用概況

緑のみずがき隊が掌握している2024年度にミニ自然園を利用した延べ人数（隊員を除く）は次の通りです。

分類	内容	利用者数	備考
小学校の利用	稻作体験	747	3校、引率者を含む
みどりの寺子屋	稻作体験・自然観察	400	隊主催で7回開催
合 計		1147	利用者数は延べ人数

※その他にミニ自然園は、野草摘み、昆虫採取など、子どもからお年寄りまで地元の方々が四季を通じて多数、利用されています。

### 4. 小学校の利用

#### ミニ自然園の利用

月	日	時間	学校名	学年・児童数(他引率者数)	隊の補助数	内容
5	10 (金)	9:00~11:00	北方	5年・46 (3)	11	田植え
5	14 (火)	9:00~11:30	若宮	5年・106 (4)	6	田植え
5	21 (火)	9:00~11:30	大野	5年・92 (7)	9	田植え
7	4 (木)	9:00~10:00	若宮	5年・35 (2)	8	除草
7	9 (火)	9:00~10:30	北方	5年・40 (3)	5	除草、網掛け
7	11 (木)	9:00~11:00	大野	5年・89 (8)	7	除草、網掛け
7	16 (火)	9:00~11:00	若宮	5年・63 (3)	8	除草、網掛け
9	10 (火)	9:00~10:30	北方	5年・41 (3)	6	稻刈り
9	12 (木)	9:00~10:45	大野	5年・90 (7)	8	稻刈り
9	17 (火)	9:00~10:45	若宮	5年・101 (4)	8	稻刈り
年間合計				703(44)	76	

#### 学校への出張指導

月	日	時間	学校名	参加学級数	隊の補助数	内容
5	8 (水)	9:30~10:00	富貴島	4	4	田植え
5	17 (金)	9:30~10:00	新浜	4	2	田植え
10	9 (水)	8:30~12:30	若宮	3	6	脱穀
10	15 (火)	8:30~12:30	北方	2	6	脱穀
10	17 (木)	8:30~12:30	大野	3	7	脱穀
12	5 (木)	8:30~15:30	若宮	3	8	わらないリース
12	10 (火)	8:30~12:30	北方	2	8	わらないリース
12	13 (金)	8:30~15:30	大野	3	7	わらないリース
12	18 (水)	8:30~12:30	富貴島	2	5	わらないリース
12	19 (木)	8:30~12:30	富貴島	2	8	わらないリース
年間合計				28	61	

## 5. みどりの寺子屋の利用

北方ミニ自然園などで環境教育プログラム「みどりの寺子屋」を7回行いました。

月 日	テーマ	参 加 数		内 容
		一般	隊員	
4月6日(土)	野草を食べて見よう	39	19	セリやタンポポ等を採り天ぷらやおひたし等で食す
5月11日(土)	田植えと水辺の生き物観察	131	22	稻苗を田に入って手で植え、生き物も観察
7月20日(土)	かかしを作ろう	32	17	鳥除けの人形を工夫して作り田んぼに立てる
9月7日(土)	実りの秋を体験・稻刈り	70	23	稻刈り、おだがけ、生きもの観察
9月21日(土)	実りの秋を体験・脱穀	43	17	足踏み脱穀機を使い脱穀、ふるい選別
10月19日(土)	収穫祭	52	36	餅つき、市川の民話を聴く
2025年2月22日(土)	春の水辺の自然観察	33	11	カエルの卵塊や早春の野草などを観察
年間合計		400	145	

## 6. 緑の楽交の実施

北方遊水池などで環境教育プログラム「緑の楽交」を4回行いました。

月 日	テーマ	参 加 数		内 容
		一般	隊員	
6月15日(土)	ツバメのふしぎ大発見	19	12	遊水地で繁殖するツバメの活動を観察
11月24日(日)	冬の野鳥観察	25	7	モズのはやにえやカモ類など野鳥を観察
12月15日(日)	わらないリースとしめ縄作り	52	13	稻わらを使って細工
2025年1月11日(土)	団子あげと民話の集い	11	14	
年間合計		107	46	

※「夏の水辺の自然観察」と「秋のトンボ調査」は雨天のため、中止。



5月11日みどりの寺子屋  
「田植えと生きもの観察」



6月15日緑の楽交  
「ツバメのふしぎ大発見」

## 7. 隊員によるミニ自然園と北方遊水池の維持作業

月・旬	内 容	延人数
4月上	サトイモ植付の下作業 水口整備	9
4月下旬	広場・学校田・納屋前田畔草刈 納屋前田除草 奥田奥水路草刈 ショウブ池網片付	14
5月上	学校田・納屋前田施肥 畦直し 井戸確認 デンジソウ移動	8
5月下旬	稲補植 水路草刈 畦草刈	8
6月上	広場学校田納屋前田草刈 蓮池奥水路除草 水神池草刈・除草 サトイモ畑除草 他	30
6月下旬	学校田草刈 田に水入れ 広場草刈 納屋前田除草	13
7月上	納屋前田・学校田・広場草刈 納屋前田除草 網掛け	9
7月下旬	水入れ	2
8月上	作業ナシ	2
8月下旬	奥アシ原草刈 奥田稻刈り 稲縛り 稲木掛け造り	11
9月上	稻木掛け造り 脱穀準備 道路脇添い草刈 学校田畔・水路草刈	7
9月下旬	納屋前田・奥田草刈 稲木掛け片付け 網掛け外し 案山子片付け	14
10月上	広場草刈 案山子材料片付け	5
10月下旬	収穫祭準備かまど 納屋前田株ふみ キショウブ池草刈	10
11月上	キショウブ池・ショウブ池草片付け 学校田株ふみ わらスグリ 用具片付け他	26
11月下旬	わらスグリ サトイモ掘り 奥アシ原草刈 奥田株ふみ 芋煮用具準備	25
12月上	ショウブ池草刈・泥さらい(レンジャーズ) 井戸排水整備 わら選り・わら打ち	12
12月下旬	ヤナギ枝切 縛り用なわ整理 小屋内整理 わら選り・わら打ち	14
1月上	だんご上げ準備	3
1月下旬	道路水路草刈 蓮池草刈 道路水路泥さらい 片付け	26
2月上	奥田除草	6
2月下旬	作業ナシ	2
3月上	水神池草刈 蓮池草刈 奥田除草 じゃが芋植え	10
3月下旬	調整池側フェンス沿い草刈 井戸排水清掃 水神池泥さらい	12
年間合計		278

### 北方遊水池外周部の草刈

6月 20、21 日、 7月 24～26 日、10月 23、24 日、 合計 7 日間、延べ 28 人参加

### 北方遊水池外周部の清掃（ゴミ拾い）

毎月 2 回 合計 24 回、延べ 45 人参加

※主に第 2、4 土曜日に隊員で共同作業を行いました。北方遊水池の草刈・清掃活動は、「市民参加による公園等の管理作業に関する要綱」に基づいて市川市と協定を結び、実施しました。

## 8. その他の対外的な活動

市民緑地を活用したミニ自然園の保全について、5月 25 日に会員で考える集いを開いて協議し、10月 7 日に市川市公園緑地課と意見交換し、11月 6 日に市長宛質問書を提出した。7月 31 日、2025 年 3 月 7 日に大柏川第二調節池の築造で自然環境へ配慮するよう他団体と共同して、千葉県葛南土木事務所真間川改修河川整備課と意見交換を行い、5月 23 日、12月 4 日に同課の案内で築造中の現地を見学した。

11月 16 日に絵本と生きものの会、いちかわネイチャーゲームの会と共同し「北方遊水池のふしぎ大発見 4」を実施した。

12月 7 日に自然環境復元協会とミニ自然園で共同作業した。

- ・2024 年度市川市市民活動団体事業補助金制度(いちかわ市民活動ポート)に申請し承認される。
- ・北方遊水池や大柏川第二調節池に関して、市民団体や有志と連絡会を持ち検討した。



12月7日、自然環境復元協会のレンジャーズと共に

12月19日、富貴島小学校で「わらないリース」



11月16日、北方遊水池のふしぎ大発見4

2025年1月11日、緑の楽交「団子あげと民話の集い」

2025年4月発行  
緑のみずがき隊  
事務局 住所 : 272-0805 市川市大野町3-141 森角方  
電話 090-8777-7186 FAX 047-338-1535



タチヤナギの実、北方ミニ自然園にて 2024年5月撮影。